

<定山溪中学校 教育サポート報告>

山崎 淳

【教育の現場】

定山溪中学校1年生 1クラス7名（男2名、女5名）

平成20年5月27日 午後13:35~14:25（5時間目）

総合学習（パワーポイント）

タイトル「私と定山溪」

担 当：山崎 淳

サポート：古田政美、人見美哉

【授業サポートの背景】

今年の場合は昨年度と異なり、午前中に豊平峡ダム・発電所の現地見学を行い、その後のフォローという形での要請?となった。

【授業のすすめ方】

ダム見学後の授業ということ意識しつつ、また社会科の授業であるとのことなので、以下の点に絞って25分程度パワーポイントで説明した。

1. 定山溪近辺のインフラ（鉄道・国道・ダム・橋）の変遷を作成年度の違う3種類の地形図を比較する事によって理解してもらう。
2. ダムの役割（治水・利水・その他）を豊平峡ダム・定山溪ダムの建設の背景を通して知ってもらう（札幌市の水道需給予想、昭和56水害等）。
3. いろいろな型式のダムが有ることを知ってもらう。

1. については地形図だけでは理解しがたいので、疑似体験として航空写真を実体視してもらった。半分程度をこの実習にあてた。また、時間も限られていることから最後のまとめはあえて行わなかった。

【感想】

パワーポイントを使って説明している時は本当に聞いているかやや不安であった。実習に移ると明らかに反応が良く積極的にかかわってもらえた。いきなり航空写真の実体視ではスムーズに実体視できない可能性があるとの考えから3D効果のわかりやすい写真を何枚か作成し最初に見てもらったが、結果的にはこちらが大人気であった。最初は肝心の航空写真になかなか関心がいかなかったが、建設中の定山溪大橋（自分たちの通学路）を見せることによって徐々に関心がいくようになった。やはりある程度興味を持ってもらうには、自分の生活に密着しているものやシンプルなものなど理解しやすいものであることが条件であると感じた。

最後に、サポートしていただいた方、裏方として交渉して下さった板谷さんにはこの場をお借りして御礼申し上げます。



授業風景（1）



授業風景（2）